# 全社禁煙から得られたもの

## ～組織作りのダークホース～

Acroquest Technology

組織価値経営部
シニア・マネージャー　鈴木達夫

Acroquest Technology

# 目次

1. Acroquest会社紹介
2. Acroquestの全社禁煙への道
3. 喫煙が引き起こす１０のトラブル
4. これらの問題を解決するために
5. 喫煙者を徐々に減らすルール
6. Acroquestの現在の禁煙状況
7. 全社禁煙で改良できたこと
8. 全社禁煙の成功要因
9. 本当に得られたもの


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# 1．Acroquest会社紹介～事業内容～

アクロクエスト　　テクノロジー
Acroquest Technology 株式会社

- 設立　：1991年3月
- 所在地：横浜市港北区新横浜
- 社員数：８０名
- 支社　：ミャンマー（ヤンゴン）
- 事業内容：ソフトウェア開発、コンサルティング
  日常生活に不可欠な、
  大規模社会インフラシステムを開発

■発電システム監視

■運行監視

■全国通信ネットワーク監視

■空港監視

■公共防災監視


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# 1．Acroquest会社紹介～社風・教育～

- 社内のルール、給与までも、
  全社員会議で決めてしまう自由な社風。
- 日本一教育に時間をかける会社。
  書籍や雑誌に取り上げられた。
- 当社の取り組みが、NHKや、各種メディアで放映。
  （2013/6/2 サキどり　2012/7/2 あさイチ）

■全社員会議で会社づくり

「なぜこの会社に人財が集まるのか」坂本光司
「なぜ君たちは間違った会社選びに必死になるのか」藤井正隆
「小さくてもいちばんの会社」坂本光司　　他、多数


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# ２．Acroquestの全社禁煙への道

## タバコに関する背景

- 1991年の創立時から、オフィス内は禁煙だった。
  （健康被害、火災防止、ヤニ防止）

- 喫煙は、非常階段の喫煙スペースで。
  （喫煙スペースの掃除は、喫煙者の責任）

- ヘビースモーカーの社長はじめ、
  ３割以上の社員が喫煙者だった。

Acroquest Technology
Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# ３．喫煙が引き起こす１０のトラブル

## 1. 社員の健康被害

- ガン、ぜんそくなどの病気を誘発
- 社員の健康管理は重要な経営問題
- 本人だけでなく周囲まで被害（受動喫煙）

## 2. お客様も嫌がっている

- たばこの煙、においを嫌がるお客様はとても多い
- それにより、商機を逃す可能性も

## 3. 喫煙者だけ不公平な優遇

- 勤務中に、何度もタバコ休憩
  非喫煙者はそんな休憩しないのに・・・


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# ３．喫煙が引き起こす１０のトラブル

## 4.コミュニケーションが非効率

- 会議／打ち合わせが何度も中断、非喫煙者が待たされる
- 休憩のたびに、喫煙者だけ、喫煙所にダッシュ

## 5.重要な電話に出られない

- 電話がかかってくるたびに喫煙所にいる社員。

## 6.喫煙所で情報漏えいのリスク

- 喫煙所は、他社／他部門の社員も同じ場所
- 軽はずみな発言が、重大なセキュリティインシデントを引き起こす

## 7.ヤニ、ケムリによる臭い、汚れ

- すぐにスーツに臭いがつく
- オフィスが汚れる
- PC、サーバが故障の可能性あり


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# ３．喫煙が引き起こす１０のトラブル

## 8.チームワークの喪失

- 社員旅行では部屋が分かれる
- 懇親会で席が分かれる
  →チームワークの会社なのに、
  これでいいのか？

## 9.喫煙所を設置する必要がある

- それだけで、コストがかかる。
- 掃除する手間もかかる

## 10.ストレスへの根本対処

- ストレスをタバコで紛らわしていては、
  本当の根本原因が解決しない。


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# ３．喫煙が引き起こす１０のトラブル

## 8.チームワークの喪失

- 社[illegible]行では部屋が分[illegible]
- 懇親会[illegible]分かれる
  →チー[illegible]
  これで[illegible]

## 9.喫煙所を[illegible]

- それだ[illegible]
- 掃[illegible]

## 10.ストレスへの根本対処

- ストレスをタバコで紛ら[illegible]していては、
  本当の根本原因が解決し[illegible]い。

**喫煙**
**＝**
**デメリット**


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# ４．これらの問題を解決するために

今から１４年前、
喫煙者、非喫煙者の**全社員会議**で話し合いを重ねた。

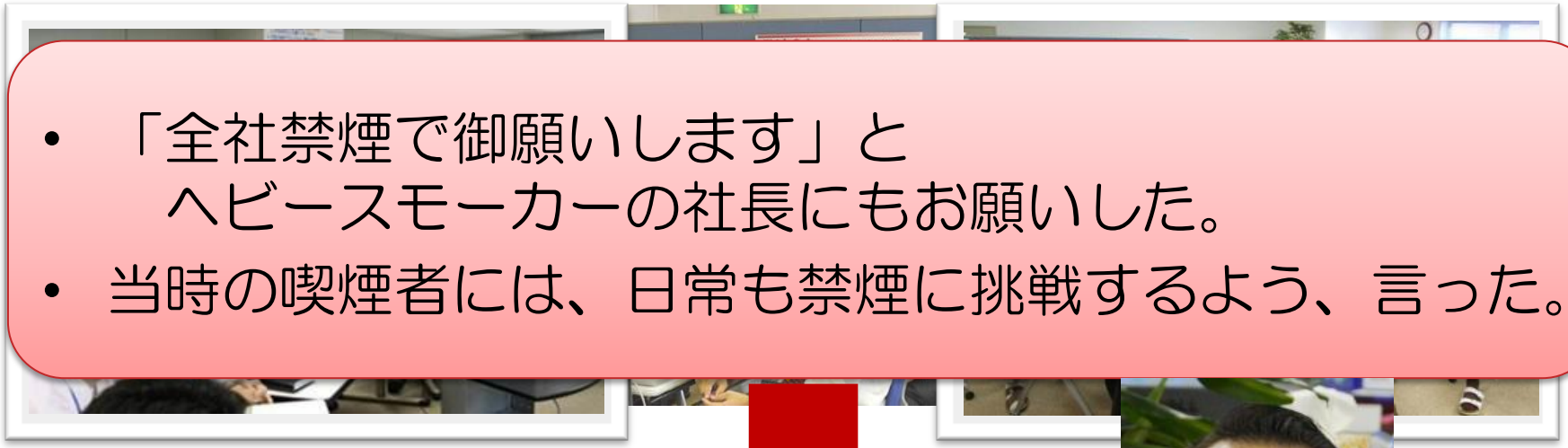
結論

**全社禁煙!**


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# 4. これらの問題を解決するために

今から１４年前、
喫煙者、非喫煙者の**全社員会議**で話し合いを重ねた。



- 「全社禁煙で御願いします」と
  ヘビースモーカーの社長にもお願いした。
- 当時の喫煙者には、日常も禁煙に挑戦するよう、言った。

まず、社長が3カ月で禁煙に成功。

他の社員に禁煙のコツを教えて、何人かが続いた。

Acroquest Technology
Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# 5．喫煙者を徐々に減らすルール

喫煙者ゼロに向けて、2000年に行われた**全社員会議**で決定した取り組みをご紹介します。

## ① 7分ルール

- 喫煙所に行く場合、**フラグを立て、タイマーをセット、7分以内に戻ること。**
- 戻る際には、トイレに寄り、**うがいと、服についた煙をはたく**こと。
- タイマーが鳴ったら、**ペナルティ１０００円**。

## ② 喫煙所に行っている間に電話が来たら、ペナルティ

- 喫煙のためにお客様からの電話に出られないときには、**ペナルティ１０００円**を支払う。

Acroquest Technology
Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# 5．喫煙者を徐々に減らすルール

喫煙者ゼロに向けて、2000年に行われた**全社員会議**で決定した取り組みをご紹介します。

## ① ７分ルール

- 喫煙所に行く場合、**フラグを立て、タイマーをセット、７分以内に戻ること。**
- 戻る際には、トイレに寄り、**うがいと、服についた煙をはたく**こと。
- タイマーが鳴ったら、ペナルティ１０００円。

## ② 喫煙所に行っている間に電話が来た！　ペナルティ

- 喫煙のためにお客様からの電話に出られない　は
ペナルティ１０００円を支払う

ペナルティは
社員の懇親会費へ

こんなに大変な思いをするなら、吸わなくていいか・・・
という声が出始めた。

Acroquest Technology
Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

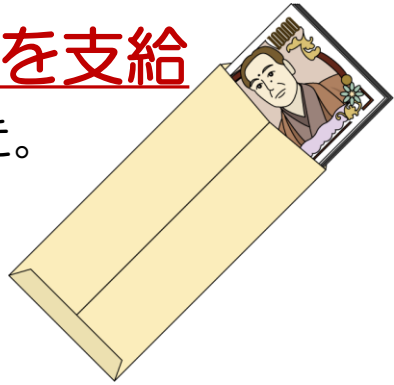
# 5．喫煙者を徐々に減らすルール

## ③ 喫煙所での会話は一切禁止

- いつどこで、情報が漏れるかわからないので、黙々とタバコを吸うだけ。

## ④ 外食時も、喫煙禁止

- 社員といる間は、昼食時も、夕食時も、懇親会でも喫煙禁止。



## ⑤ タバコを吸わない社員に1万円の非喫煙奨励金を支給

- タバコにかかる会社コストが無い人に、プラスサポートした。

## ⑥ 周りからの圧力

「え、またタバコなの？」
「社長もやめたのにまだ吸ってるの？」
↓
頻繁に圧力をかけることにより、吸う気力を失わせる。


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# ６．Acroquestの現在の禁煙状況

**オフィス内全面禁煙**

・社内に灰皿無し
・お客様でも、喫煙時は外に出ていただく

**社員喫煙率「ゼロ」**

・2000年　喫煙率３０％
・2006年　喫煙率　４％
・2011年　喫煙率　０％を達成！

**喫煙者は採用しません**

・どんなにスキルがあっても、喫煙者はお断りしています。

2001年4月入社の新卒学生から

平成18年度　厚生労働省
「受動喫煙防止対策調査研究委員会」
報告書に掲載されました。

各種メディアから取材をうけました。
・NHK ニュースウォッチ９
・NHK おはよう日本
・フジテレビ　FNNスーパーニュース


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# 7．全社禁煙で改良できたこと

## 1. 優秀な学生が応募してくるようになった。

取り組み前 →他社の人事仲間から「学生が来ないよ・・・」と心配された。

取り組み後 →これまで採用出来なかった優秀層が集まってきた。
※優秀な学生ほど、
ポリシーがハッキリしていることを評価する傾向。

現在、社員数の半分は、
東大、京大、東工大が占める

## 2. 社員の一体感が高まった。

– 非喫煙者と喫煙者、という暗黙の住み分けが解消した。

## 3. 社員の嫌煙度合いが上がった。

– もはや、タバコのにおいのするお店に、社員は行けない。

– 社内や寮内などの臭い、汚れを見る目が厳しくなった。


Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# 8．全社禁煙の成功要因

## 1．全社員で何度も討論したこと

- 喫煙者も、当事者意識をもって議論に加わることにより、建設的な議論になった。

## 2．上下関係なく、何でも言い合える社風

- 年齢が上の社員ほど、喫煙率が高かった。何でも言える社風がなければ、とても成功はしなかっただろう。

## 3．社員の声を受け入れ、真っ先に禁煙した社長

- 社長が禁煙したことにより、自分もやるかしかない、と、喫煙社員が本腰をいれ始めた。

Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# 9．本当に得られたもの・・・

1．あらゆる問題は、全社員の話し合いで解決できる
2．一度で終わらず、粘り強く改善に取り組むことで結果が出る
3．社員にやさしい環境を、自然に求める
　　例：花一輪、婚活サポート費、等

花一輪

企業文化がより鮮明になり、
どの社員も会社が好きになった！

GREAT PLACE TO WORK® Best Workplaces 2014 Japan

禁煙は「組織作りのダークホース」です。
皆さんの会社でも、ぜひ社内禁煙を実行してみませんか！

Acroquest Technology

Copyright © Acroquest Technology Co., Ltd. All rights reserved.

# ご清聴ありがとうございました。

http://www.acroquest.co.jp
http://www.facebook.com/acroquest

Acroquest Technology

社員理念：価値ある人生を、価値ある仲間と、共に切り拓く